

ICAN ノーベル平和賞受賞おめでとうございます

ICAN とそこで活動する友人の皆さん、ノーベル平和賞を受賞されたことを、ピースデポは心よりお祝い申し上げます。マスコミのインタビューに、皆さんが「広島・長崎の被爆者全員への賞だ」と答えられていることに心から共感します。

この度の受賞により、核兵器使用がもたらす壊滅的な人道上的影響が広く報道され、世界的な関心が改めて喚起されるに違いありません。とりわけ核兵器保有国や核の傘に依存する国の一人でも多くの市民にとって、この受賞が核兵器の本質的な問題を認識する機会となることを、私たちは願っています。

ICAN の強いリーダーシップのお陰で、この核兵器の人道上的問題について系統的な光が当たるようになったことは、今後とも私たちにとって大きな財産になります。とりわけ、広島・長崎の被爆者の直接の声を聴くことが出来なくなる時期が近づいていることを考えると、その意義はとて大きいです。

「核兵器のない世界」の実現までには、まだまだ多難な道があると予想されます。日本の私たちはまず何よりも、日本政府自身の核兵器依存政策の転換を求めなければなりません。今後とも皆さんとともに共通の目標に向かって努力を続けていきたいと思えます。

この度は、おめでとうございます。

2017年10月7日 NPO 法人ピースデポ